

6年度 事業報告書

6年4月1日 から 7年3月31日まで

特定非営利活動法人 とりで

1 事業実施の方針

- ・以下の事業を確実に実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の 実績額 (単位:千 円)
②児童自立 生活援助 事業	・児童養護施設等を退所、また義務教育を終えた15歳から22歳の子どもが入居し、生活援助、就労支援等を行い、自立を支援した。 ・令和6年4月1日より一時保護専用施設はなれを自立援助ホームすばるに変更し運営をした。	(A)随時 (B)そなえ 山口県岩国市 ゆめじ 広島県大竹市 すばる 山口県岩国市 (C)そなえ 5名 ゆめじ 6名 すばる 6名	(D)義務教育を終えた15歳以上の男子(ゆめじ・すばる)・女子(そなえ) (E)そなえ6人 ゆめじ6人 すばる6人	104,613
③小規模住居型児童養育事業	・養育者の家庭に児童を迎え入れて養育を行う家庭養護の一環として、保護者のない児童又は保護者に監護させることが不相当であると認められる児童に対し、この事業を行う住居(ファミリーホーム)において、児童間の相互作用を活かしつつ、児童の自主性を尊重し、基本的な生活習慣を確立するとともに、豊かな人間性及び社会性を養い、児童の自立を支援した。 ・令和6年8月末をもっていちごを閉所とした。(養育者が退職し、代わりの養育者を確保出来なかったため)	(A)随時 (B)のぞみ 広島県大竹市 いちご 広島県大竹市 (C)のぞみ 7名 いちご 5名	(D)2歳歳以上の男女 (E)のぞみ6人 いちご6人	38,690

④ 子育て短期支援事業・夜間養育事業	・何らかの理由により一時的に子どもの養育が困難となった家庭の子どもを数日間、あるいは夜間に預かり、生活支援を行った。(その家庭の担当となる地域の市役所と提携)	(A) 随時 (B) 山口県玖珂郡和木町・広島県大竹市・広島県廿日市市・広島市 (C) 22 名	(D) 一時的に子どもの養育が困難となった保護者とその子ども (E) のべ 162 人	465
⑤ 障害児通所支援事業	・学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）第一条に規定する学校（幼稚園及び大学を除く。）に就学している障害児につき、授業の終了後又は休業日に施設に通わせ、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他の便宜を供与した。	(A) 月曜日から金曜日 14 時 30 分から 17 時 30 分 (B) 山口県玖珂郡和木町 (C) 10 名	(D) 就学している障害児 (E) 21 人	18,230
⑥ 特定・障害児相談支援事業	・障害のある方、子どもたち（以下、利用者）は障害福祉サービスを利用する際にサービス等利用計画を作成し、その計画に基づいて各種サービスを利用する。その流れの中にあるサービス等利用計画を作成し定期的にモニタリングを行いサービスの再検討を行うなど利用者に寄り添う事業となった。(令和 6 年 10 月 1 日より開始)	(A) 月曜日から金曜日 10 時 00 分から 19 時 00 分 (B) 山口県玖珂郡和木町 (C) 1 名	(D) 障害福祉サービスを利用する障害者・児 (E) 1 人	34
⑦ 退所児童等アフターケア事業	・児童養護施設、里親家庭等での養育を終えた子どもに対し、日常生活等における相談、援助を行い、子どもが集まれるような空間を確保し、居場所づくりとしても機能した。また、法人の連携協定企業と退所児童等の就労受け入れや居住場所の確保に関する連携を行った。(自主事業)	(A) 随時 (B) 山口県内・広島県内 (C) 5 名	(D) 児童養護施設、里親家庭等を退所した社会的養育経験者 (E) のべ 3527 人	8,422
⑧ 児童家庭支援センターを営営する事業	・児童虐待や不登校、発達障がい児等に対するケアなど、専門的援助が必要な子ども家庭に対し、早期に支援を展開した。(自主事業)	(A) 随時 (B) 山口県岩国市・山口県玖珂郡和木町・広島県大竹市 (C) 4 名	(D) 地域の対象児童やその保護者 (E) のべ 274 人	0

⑪ 里親支援 機関事業	・里親（ファミリーホーム）委託のためのマッチング、里親の資質の向上を図るための研修機会の提供、里親に対する相談・援助や会議への参加、ホーム当番体制のフォローなど里親への支援を総合的に実施した。（自主事業）	(A) 随時 (B) 広島県大竹市 (C) 4 名	(D) のぞみ いちご (E) のべ 117 件	1
⑫ 子どもの 貧困対策 に関する 事業	・地域の小学生から高校生までの子どもを対象とし、放課後に学習支援、土曜日に食事の提供等を行った。令和 6 年度は、山口県岩国市で 3 か所、広島県大竹市で 3 か所でこども食堂等の活動を行った。（自主事業） ・令和 6 年度も山口県岩国市より「生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業」を受託し、ひとり親家庭や生活保護世帯、就学援助受給世帯など特に支援が必要な子どもを対象とした学習支援を行った。 ・令和 6 年度も広島県大竹市より「大竹市つながりの場づくり緊急支援事業費補助金」より補助金を受け安定的な運営を図った。	(A) 随時 (B) 山口県岩国市・山口県玖珂郡和木町・広島県大竹市 (C) 20 名	(D) 地域の対象児童 (E) のべ約 4,500 人	5,001
⑭ 法人の目的を達成するためのその他の事業	・法人の目的を達成するためのその他事業を行った。	(A) 随時 (B) 山口県岩国市・広島県大竹市 (C) 1 名	(D) 地域の対象児童や保護者 (E) 未定	1

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の実績額 (単位: 千円)
① 物品販売業	・研修会、講演会で講師が話した内容を録音した記録データを販売する。また、Tシャツやステッカー等のグッズ販売を行った。	(A) 随時 (B) 県内全域 (C) 1 名	(D) 専門職やテーマに興味のある県民 (E) 2 人	0